

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（7月定例会）会議録
開催日時	平成26年7月28日（月曜日）午後2時から5時30分まで
開催場所	防災センター6階 講座室1
出席者	委員：須永議長、内田副議長、川崎委員、木下委員、操野委員、沼本委員、服部委員、原委員、古家委員、森田委員、矢野委員、山田委員 事務局：吉田係長、神田主査
議題	1. 今後の社会教育行政の運営体制について 2. その他
配布資料	資料1 部会報告 資料2 ねりま区民大学基本計画 資料3 さやま市民大学リーフレット 資料4 学習情報提供と学習相談活動 資料5 関東甲信越静社会教育研究大会分科会一覧・申込書 資料6 関ブロ大会事例発表原稿「案」 資料7 平成26年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会ブロック研修会 実施計画 ・地域の「社会関係資本」の構築・再創造に資する社会教育「人材養成」および「人材観間ネットワーク育成」の意義と方向性（佐々木英和「社会教育 2013.6」） ・第56回全国社会教育研究大会徳島大会開催要項 ・社教情報No.71 案内 ・図書館だより 第54号
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>・平成26年6月定例会議の会議録を1か所訂正後、承認する。</p> <p>議題1 今後の社会教育行政の運営体制について</p> <p>1.各部会からの報告 (参考資料) 配布資料2 ねりま区民大学基本計画 配布資料3 さやま市民大学リーフレット 配布資料4 学習情報提供と学習相談活動</p> <p>配布資料1「部会報告」に沿って、部会ごとに報告。</p>	

第 1 部会（団体活動の活性化に向けた支援）報告

- ・日時：6月26日(木曜日)午後1時30分から、7月10日(木曜日)午後3時30分から、7月14日(月曜日)午後2時30分から
- ・検討内容報告：配布資料1「第1部会「団体活動の活性化に向けた支援」の検討結果[中間報告]のとおり

主な質疑応答・意見

委員：

団体の範疇は、どう考えたら良いだろうか。公民館利用団体や公民館事業から発足した団体に限らず、まちづくりや福祉、環境問題といった団体も含め、西東京市のいろいろな施設や分野で活動をしている団体に対して、社会教育的視点からどのように活性化することができるか考えたいと思う。

○委員：

PTAとの関係の再構築は大切なことだと思う。「かつて社会教育の市民側の担い手としてPTAは有力な存在だった」とあるが、PTAに働きかける場合は、PTAの自主性や主体性を大切にすることが必要だと思う。自身の活動の目的や意義を理解できないまま、PTA活動をやった人は地域でこれをやるという図式だけが先に出来上がると、負担感だけ増えて、かえってPTAの活性化にとっては、逆効果になってしまうのではないだろうか。

○委員：

PTA活動を通じて、学ぶ事がたくさんあると思う。

○委員：

PTAの活動は、社会教育活動だということを知らせていく事が必要だろう。そもそもPTA活動とは何のためにやるのか、親と教師が対立するものではないだろう。PTA活動への支援については、皆さんと議論していきたいと思う。

第 2 部会（地域生涯学習事業の見直し）報告

- ・日時：6月30日(月曜日)午前10時から、7月14日(月曜日)午前10時から
- ・検討内容報告：配布資料1「今後の社会教育行政の運営体制について 第2部会検討資料」のとおり

主な質疑応答・意見

○委員：

組織改正に向けた具体的な内容として、「公民館、図書館の職員を社会教育課に所属させ」とあるが、これまで、西東京市では、社会教育施設の指定管理の動きに対して、公民館、図書館はそれぞれの役割をもって、職員を配置していくということで、組織を守ってきた。その流れの中で、社会教育課に統括するという方向は、受け入れられるだろうか。

○委員：

部会としては、組織改正ということでは、これまでと違う取り組みが必要ではな

いかと考えた。一つの案ということで、全体で議論していただければ良いと思う。

第3部会（生涯学習情報の整備）報告

- ・日時：6月30日(月曜日)午後2時から、7月9日(水曜日)午後2時から
- ・検討内容報告：配布資料1「第3部会 今後の社会教育行政運営体制について」のとおり

主な質疑応答・意見

○委員：

今後の検討に向けては、庁内の情報の整備状況等も把握していければと考えている。また情報の収集だけではなく、将来展望も含め、学習相談の役割も担う生涯学習センターの設置や市民大学事業も考えてみた。

○委員：

情報提供だけではなく、それを活用して、学習意欲の維持や高齢者の仲間づくりにつながるしかけとして市民大学事業を提案したい。

○委員：

情報の整備は幅が広く、行政だけでは十分な対応が難しいところもある。市としてどういう範疇で、どういったことを重点にして情報整備・提供をしていくかを絞って考えたらどうだろうか。高齢者への情報提供を考えると、情報がパソコンで検索できるだけでなく、紙媒体での提供も大事になる。今後は、アドバイスの学習相談が最も必要とされるのではないだろうか。

○委員：

対象者に合わせた情報の収集提供が求められるだろう。まずは、庁内のどこがどんな情報を把握しているかわかるようにしていく事から始めることが必要であり、そのためには、それができる組織が必要となる。

○委員：

組織を考える場合には、やはり社会教育主事などの専門的職員のあり方を考えていく必要があるだろう。

○委員：

図書館も、司書資格を持っていても、司書として発令されないという状況がある。提案するいろいろな取り組みを実現するためにも、コーディネートする職員が必要だと思う。行政運営には人材が大切だということを柱にして提言していったら良いと思う。

2.今後の進め方について

○議長：

3つの部会からの検討内容のまとめを参考にしながら、次回からは中間報告としてどう取りまとめるか、議論を進めていきたいと思う。9月ごろから中間報告のまとめ策定の作業に入りたい。

- 全委員：
了解した。

議題2 その他、報告

1.平成26年度社会教育関係団体補助金の申請状況について

※事務局より、補助金の申請状況について報告。

- ・今年度は、前年から引き続いて3回目の事業、平成22年度に続いて2回目の事業、4回申請した団体からの新規事業の3つの事業が申請された。
- ・3団体の申請額は、予算の範囲を超えている状況である。
- ・事務局で審査、査定をし、次回会議で報告するので、ご意見を聴きたい。

2.公民館運審議会委員、図書館協議会委員との懇談会（7月31日）について

当日の進め方等について確認

- ・日時：7月31日（木）午後2時から4時
- ・会場：防災センター 講座室2
- ・参加予定：須永・原・森田・矢野・操野・服部・内田・川崎・岩崎・沼本の各委員、公民館運審議会委員3名、図書館協議会委員6名
- ・挨拶：須永議長、司会：内田委員

3.社連協理事会（7月24日）報告

（参考資料）

配布資料7 平成26年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会ブロック研修会実施計画

議長より報告

- ・総会の内容について、表彰式だけでなく、研修会等の設定について提案され、今後検討されることになった。
- ・第4ブロック研修会について 配布資料7のとおり。8月25日（月曜日）に第4ブロック各市の理事と詳細について打ち合わせ会議を持つ予定である。

4.関東甲信越静社会教育研究大会（11月20日～21日）について

（参考資料）

配布資料5 関東甲信越静社会教育研究大会分科会一覧・申込書

配布資料6 関ブロ大会事例発表原稿「案」

「参加概要について確認」

- ・交通：往路マイクロバス 帰路：電車
- ・参加予定：（宿泊）須永・原・森田・矢野・木下・操野・服部・内田・川崎の各委員（1日目のみ日帰り参加）沼本委員
- ・宿泊：横浜国際ホテル（シングル禁煙室）

「冊子用事例発表紹介原稿の確認」

- ・配布資料6「関ブロ大会事例発表原稿（案）」のとおり。正副議長と事務局で最終調整

をしたい。

- ・事例発表は、須永議長にお願いする。

5. 第 56 回全国社会教育研究大会徳島大会への参加について

○事務局：

参加手続きを事務局で行うので参加希望者は申し出て欲しい。

○議長：

以上で、本日の社会教育委員の会議（7月定例会）は終了する。

※次回会議 平成26年8月18日（月曜日）午後2時